

大泉図書館だより

令和7年5月1日 第107号



大泉図書館キャラクター
おおちゃん いずみん

大泉図書館からのお知らせ



大泉図書館会場トークイベント 道木広志氏 「仮面ライダーシリーズ」製作の舞台裏と映像製作

日時: 令和7年5月18日(日)

午後2時から3時50分予定(開場/午後1時40分)

仮面ライダーダブル 17話を上映後お話を伺います!!

場所: 大泉図書館 2階視聴覚室

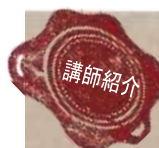
対象: 一般(中学生以上) 定員: 35名(事前申込制)

申込: 大泉図書館カウンターまたはお電話にて、お問い合わせください。

受付開始: 5月1日(木)から受付開始

参加: 無料

TEL: 練馬区立大泉図書館 03(3921)0991



東映テレビ・プロダクション

ラインプロデューサー

道木 広志 氏

講師プロフィール

1982年 北海道旭川西高校 卒業

1982年 夏よりフリーランスで実写映画の助監督

1995年 TVシリーズ「さすらい刑事・旅情編VII」で
監督デビュー

「はぐれ刑事」「はみだし刑事」「刑事部屋」
などを監督

2006年 東映テレビ・プロダクションにて「仮面ライ
ダーシリーズ」「スーパー戦隊シリーズ」を
中心に制作デスク、ラインプロデューサー
に従事

現在は、東映テレビ・プロダクション 製作所次長
日本映画監督協会会員

4月の「浜中文庫を楽しむ会」で紹介された1冊

「The woodcutter's Duck

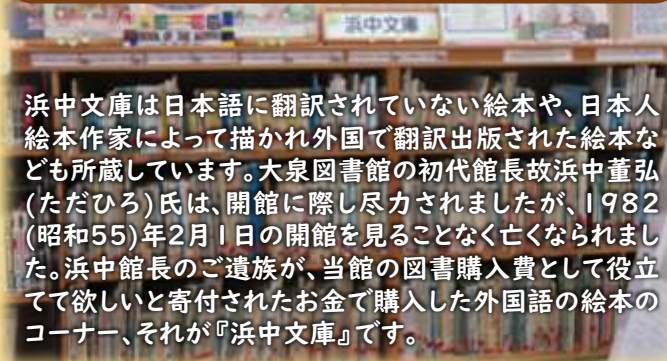
(気のいいバルテクとアヒルのはなし)」

By Krystyna Turska

むかし、ポーランドの山奥にバーテクという貧しい木樵の若者が一羽のあひると住んで居ました。或る日、瀕死の大きなカエルを助けて池に返してあげました。カエルは自分はカエルの王様だと言い、御礼として、魔法のメロディを教えてください。「この曲を口笛で吹くんだよ、大きな嵐が起きる。止める時も同じ。」その帰り道、彼は大将軍の隊列に出会いました。威張った隊長はバーテクの帰りを迎えたいあひるを見た途端に、「あひるを焼いて夕飯だ」と命令します。困ったバーテクはカエルの王様に教わった口笛を吹きます。その途端、嵐が起きて…。心優しいバーテクとあひるに新たな未来が待っている様でした。

現在の会員数は10名程。毎月、大泉図書館の会議室を利用して活動しています。毎回、浜中文庫コーナーの中から作品を選び原文と翻訳、選定理由を発表していきながら作品を味わい深く知るところを目的とした会です。

浜中文庫は日本語に翻訳されていない絵本や、日本人絵本作家によって描かれ外国で翻訳出版された絵本なども所蔵しています。大泉図書館の初代館長故浜中董弘(ただひろ)氏は、開館に際し尽力されましたが、1982(昭和55)年2月1日の開館を見ることなく亡くなりました。浜中館長のご遺族が、当館の図書購入費として役立てて欲しいと寄付されたお金で購入した外国語の絵本のコーナー、それが『浜中文庫』です。





図書館員おすすめ!!



一般書



『まちの個性派映画館』
美木麻穂/著 パインターナショナル 請求記号778
映画館が年々減りゆく中で、新たな上映場所も生まれています。本書では、国内の個性豊かな映画館を写真とイラストで紹介しています。配信サイトが普及した現代ですが、魅力的な映画館に足を運び特別なひとときを過ごしたくなります。

(A.T)

一般書



『動物には何が見え、聞こえ、感じられるのか』
人間には感知できない驚異の世界』
エド・ヨン/著 久保尚子/訳 柏書房 請求記号481
動物の感覚は人間より遥かに優れている…!? 人間と動物の五感の違いや、特定の動物にだけ感じられる電気や磁気、紫外線や超音波などを解説。人間には感知できない、動物たちの知覚の世界が見えてくる驚愕の一冊。

(I.Y)

児童書



『絵で見て楽しい! はじめての浮世絵』
藤澤紫/著 藤澤茜/著 すばる舎 請求記号71
みなさん浮世絵を見たことはありますか? 大きな波や、富士山、歌舞伎役者など日本を代表する景色や文化が描かれています。江戸時代に誕生した浮世絵は日本のみならず海外にも広く知られています。ぜひ、この本を読んで実物を見に行ってみてください。

(S.O)

児童書



『すいちゃんはいそがしい』
こどもの視点ラボ/企画 てんてん/写真 Gakken 請求記号EB7
おとなとこどもは流れる時間がちがう!? 4才の「すいちゃん」の一日を定点カメラでとった写真絵本です。カメラのふしぎな力ですいちゃんが何人にも分身! すいちゃんのパワフルな一日は、きっとあなたにも元気をくれます。

(Y.O)

ミニライブラリーニュース(4/29~5/25)より抜粋

オリジナル版は1階男子・女子トイレにてご覧いただけます

テーマ『戦争と技術』

『2030半導体の地政学 戦略物資を支配するのは誰か』
太田泰彦/著 日経BP日本経済新聞出版 請求記号549
半導体とは電気を通す「導体」と通さない「絶縁体」その両方の性質を兼ね備えたものです。生活家電からスマートフォンに至るまで、あらゆるものに使われており、半導体の生産と流通を操る事で、ミサイル等に匹敵する攻撃力を秘めた戦略物資となりました。

『デジタル国家ウクライナはロシアに勝利するか?』渡部恒雄(他)/著 日経BP 請求記号319.3
ふだん私たちが使用しているPCやインターネット、様々な医療技術は元をたどれば戦争によって生み出された技術です。ウクライナとロシアは共に最新技術で作られた機材や兵器を使用しており、それらには半導体を使用されています。

テーマ『ミステリー×クイーン』

『ローマ帽子の謎』エラリー・クイーン/著 中村有希/訳 東京創元社 請求記号BF74
「クイーン」という名前の推理小説の作家といえばエラリー・クイーンです。「エラリー・クイーン」というのは、フレデリック・ダネイとマンフレッド・ベニンソン・リーの二人が推理小説を書くときに用いるペンネームです。それと同時に、作中の主人公の名前にもなっています。

『アガサ・クリスティーと訪ねる南西イギリス』
津野志摩子/著 PHP研究所 請求記号930.34
「ミステリーの女王」とも呼ばれるアガサ・クリスティーの作品には、舞台としてイギリスが登場します。本書には聖地巡礼のごとくイギリスの旅を感じられる写真が掲載されており、視覚からアガサ・クリスティーの世界観に没入できる一冊となっています。

※ミニライブラリーニュース:大泉図書館の図書館員が決めたテーマに基づき、毎月2冊ずつ大泉所蔵の本を紹介しています。



5月の企画展示



展示期間 4月29日~5月25日

一般・特集「春爛漫〜みんなの上京物語」

上京にちなんだ物語や、東京を舞台にした本を集めて展示します。23区の観光スポットや練馬区の紹介も行います。

生活・くらしの特集「華のある日々を!!」

花の咲く季節にちなんで、花モチーフの手芸やお菓子作りの本、豪華な料理やテーブルセッティングなどの本を集めて展示します。

地域展示「わたしのまちの避難拠点」

大泉図書館のある大泉学園周辺地の避難拠点を紹介し、関連資料を展示します。

浜中文庫展示「Enjoy French(フランス語を楽しむ)」

フランス語で描かれたおすすめの絵本を浜中文庫の中から選んでご紹介いたします。

青少年・特集「タイトルが気になる本」

タイトルにインパクトがある本やどんな内容か気になる本を展示します。

児童・特集「こども読書の日・こどもの読書週間記念 大泉図書館のおすすめ本」

POP付き展示「リンゴの木(図書館員おすすめ絵本展示)」にて、今までに紹介した絵本を集めて展示します。

視聴覚・特集「花の共演」

春にちなんで、「花の名」をテーマに幅広いジャンルのCDを展示します。



※展示資料は、貸出しできますので、お気軽に手に取ってご覧ください。

発行:練馬区立大泉図書館

指定管理者:株式会社図書館流通センター

令和7年5月1日発行 第107号

270